

試料取扱い上の注意事項

※試料の取扱いは感染の危険性があるものとし、患者検体と同様に十分注意してください。

1. 送付品の内容確認（※参加項目のみ送付）

コース名	コード	試料番号	ラベル貼付名	試料(材料)	保存状態
一般検査 (尿)	01	試料 61	尿定性試料 A	凍結乾燥品(10ml)	○冷蔵
		試料 62	尿定性試料 B	凍結乾燥品(10ml)	○冷蔵
		—	尿試料溶解用蒸留水(A,B 用)	滅菌蒸留水(10ml×2 本)	○冷蔵
血液検査	02	試料 41	血液検査 試料 41	全血液	○冷蔵
		試料 42	血液検査 試料 42	全血液	○冷蔵
生化学検査	03	試料 11	精度管理試料 Q-119	凍結プール血清	●凍結
		試料 13	精度管理試料 Q-319	凍結プール血清	●凍結

2. 試料到着時の確認事項と保存方法

※各検査、試料の溶解方法・測定方法等については、手引書をご参考ください。

1) 一般検査（試料 61、62）

- 届いた試料は溶解するまで 2～10℃で保管してください。

2) 血液検査（試料 41、42）

- 到着後、試料を取り出し、破損、漏れ、凍結、溶血、凝固等がないことを確認してください。
令和 6 年度より試料が新鮮血から人工血へ変更しておりますので、軽度の溶血は異常ではありません。
凍結の有無については冷蔵保存後では確認できないため、到着後速やかに箱から取り出し確認を行うようお願いします。
- 試料は冷蔵状態で配布していますので、到着後速やかに測定してください。
- 速やかに測定できない場合は冷蔵庫に保管し、なるべく早く測定してください。

※詳細は手引書に記載しておりますので、測定の際は必ず手引書を確認のうえ、自施設でご使用の測定機種に沿った測定方法を選択いただくようお願いします。

3) 生化学検査（試料 11、13）

- 試料に破損がないか、溶解していないかをご確認ください。
- フリーザー（-20℃以下）で保存してください。

家庭用冷蔵庫内フリーザーでの保存はしないでください。

3. お問い合わせ先

宮崎市郡医師会臨床検査センター 黒木・福吉 TEL:0985-77-9103

4. インターネット回答締切

令和 8 年 11 月 5 日（木）17 時まで